



## 台風24号 震度5余震 電源喪失で長期断水問題現実に

本会議質問「ブラックアウト対策」でも明らかになったように、既存電力会社の長期停電で上水道の断水が深刻な問題を抱えている事が明らかになりました。岐阜県、岐阜市での長時間停電に関する質問の後、静岡県で台風24号の影響による長時間停電が起きました。断水が日単位で起きる事態が報道されていました。

非常用電源が全てのポンプに設置されていない為に、停電でポンプが稼働しなくなり、ポンプアップ出来なくて断水。発電機を持ち回ってポンプアップし続けるが、需要に間に合わなくなることで断水となります。さらに、停電で水源地の現状の情報が通信されなくなり、現地へ行かなければ故障程度が分からない事態に追い込まれます。日単位の停電が発生することを前提とした電力確保対策が必要ですし、防災の観点から市全体の予算対応が求められます。

### 約29億2600万円 新庁舎駐車場できるが 公用車・約200台は現状に置き去りか

新庁舎の立体駐車場の建設が決定されました。が、公用車は市長車など一部を除いて新駐車場には異動せず、現状に止まる模様ようです。現在、本庁舎周辺にある駐車場には5～6分あれば行ける距離かと思いますが、司町に新庁舎移動すれば広い道を挟んで、15分はかかると思われますし、緊急時対応の点でも課題が残ります。

更に、現状の公用車が民間駐車場と借地に約160台駐車されている事です。他にも市の土地に駐車されている公用車があり、民間駐車場等約160台に合計すると、総合計約200台（現本庁舎周辺）になるとの事です。

### 毎月 約216万円 の 公用車駐車場 代金か？

現庁舎西の杉山駐車場に約120台を止めているとの現状。駐車代金は毎月15,000円～18,000円との事で、 $18,000円 \times 120台 = 216万円$  が毎月駐車代金として払われている？ これとは別に約40台駐車している南庁舎西の借地代もあります。杉山駐車場1年間では、 $216万円 \times 12ヶ月 = 2,592万円$  にか？

連絡先 市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

# 分散した庁舎機能の解消だったが・・・ 跡地利用でも公用車対策は論議対象外か？

新庁舎工事の課題の一つに「分散されている各庁舎を合体」するメリットが言われていたと思います。移動手段も庁舎機能の一つと考えれば、新庁舎内に殆どの公用車が存在しないのは実効性のない話しになります。

更に、駐車場代金の節約が庁舎移転の際に考慮されていたか？ という事です。毎月200万円を超える代金と思われませんが、結構な金額です。

利便性だけでなく、庁舎移転の際に駐車代金節約も考えているなら、現庁舎跡地利用でも民間駐車場からの公用車移転が課題として提起されても不思議ではない。が、跡地利用の会議の話題には「公用車駐車場対策」は無いようです。事業ではない、毎月200万円以上の駐車代金を、民間に払い続ける理由は、何処にあるのだろう・・・？



松原のりかず  
☎058-253-2500